



# ぱんだぐみだより

2022年度2月号 社会福祉法人 尚徳福祉会 保育園川崎ベアーズ

冷たい風が吹く中、ふと木の枝を見るとつぼみが膨らみ始め、春の気配が感じられます。散歩や園庭でお友だちと追いかけて楽しむ、体が温くなる気持ち良さを味わっているぱんだ組です。新年を祝う会では、お正月ならではの伝承遊びを十分に楽しみました。今月も戸外・室内でたくさん体を動かし、美味しい食事と睡眠をよく取りながら元気に過ごしていきたいです。



## おにの角は何本？

みんなでおにのお面・・・ではなくおにのめがねを作りました。個性的でかわいいぱんだ組さんのように、おにのめがねも好きな色、派手な髪の毛、そしておにの角も自分たちで決めています。角については、子どもたちのなかで突如勃発した「おにの角は何本だっけ？」問題。1本の子もいれば3本の子、10本つけたい！と言う子も。子どもたちの個性が光った制作になっています。結局何本でも大正解だよね、とおさまり、自分もお友だちも認め合えるぱんだ組さんでした。



## 凧あげをしたよ！

1月の中旬に凧あげをしに公園に行きました。自分たちで絵を描いたかわいい凧は、いざあげてみると、走ってばかり…。子どもたちにとってはちょっぴり大変な凧あげになりましたが、凧があがるとうれしくて、お友だちや保育者を呼んで、「見て、凧が泳いでいるよ」と見せてくれました。



## 最近のぱんだ組は…

最近のぱんだ組さんは、とってもおしゃべりが楽しい様子です。給食では、誰かが発言して大爆笑。みんなでお喋りをしながら食事を楽しんでいます。そしてそんなおしゃべりは、公園では「友だち同士の相談」になり、「どんなことをして遊ぼうか？」「探検がいいな」「ブランコに乗ろうよ」とみんなで遊びを決めていく手段になっています。お部屋の中でも園庭でもトラブルが起きるとすぐに友だちのところへ駆けつけ、解決のための声かけになっています。子どもたちだけで納得のいく方法を見つけ出しているので、保育者は安心して見守っています。自分たちで意見を出し合う姿は、とても頼もしく、春から大きく成長していて、驚いています。

## ♪今月のうた♪

### 「こんこんくしゃんのうた」

- りすさんが ますくした  
ちいさい ちいさい  
ちいさい ちいさい  
ますくした  
こんこんこんこん くしゃん
- かばさんが ますくした  
おおきい おおきい  
おおきい おおきい  
ますくした  
こんこんこんこん くしゃん